

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	防犯施設整備事業	コード	01-04-03-02	担当課係	市民課
事業実施期間	平成17年度～	担当者	土山 美英	電話	0869-67-1876
総合計画 事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	安全で安心して暮らせるまちづくり			
	小項目	地域防犯			
	施策	安全・安心な環境の整備			

事業について	
目的	犯罪発生誘因となる環境の整備のため、防犯灯を管理する。
対象 (誰のために)	夜間歩行者
内容	防犯灯の維持管理及び修繕

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
防犯灯管理数	379 基		
スポンサー設置数	194 基		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	2,647	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,518	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
		市債				市債				市債		
合計	4,165	一般財源等	4,165	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0	

結果指標①	結果指標名	防犯灯管理数		
	結果指標量	379		
	単位	基		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	2,099,420	円	
単位当たりコスト①	5,539	円		

結果指標②	結果指標名	電気料金支払灯数		
	結果指標量	185		
	単位	基		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	2,065,580	円	
単位当たりコスト②	11,165	円		

事業の成果			
成果指標名	スポンサー設置率	式又は説明	(スポンサー設置数/市防犯灯管理数) × 100
	17年度		
成果指標量	51		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	60	到達目標年度	平成28年度

事務事業の評価			
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：	課題認識
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	犯罪発生誘因となる環境整備については、合併前の整備状況に差があり、今後調整する必要がある。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	防犯施設の老朽化に伴い、維持管理のコスト削減を検討する余地がある。
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	防犯灯設置事業補助制度を、活用してもらい、地域において、犯罪抑止のための環境の整備を推進する必要がある。
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標と留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価		評価区分	<A~E>
コメント	防犯灯については、原則、地区が設置し、設置費用の2分の1を市が補助している。しかし、市が、維持管理している防犯灯の中で、スポンサーが撤退したことにより機能していないものがあるため、老朽した防犯灯については、撤去を検討する必要がある。		C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	379	結果指標量②	184
目標値 成果指標量	48		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	市維持管理の防犯灯の撤去	平成19年度～	コスト削減